



ボランティア・NPO活動センター
【ボランティアリーダー養成講座】



チーム力を上げるには？Ⅱ

チーム力を上げるには、どんな視点が必要なんだろう・・・。

この夏、大好評だった「チーム力を上げるには？」の第2弾開催!!

対面で集まることが本格的にできるようになってきましたね。やっと、待ちに待った活動の本格的な再開!なのに、気がつけば「困った!」という状態になっていませんか?活動が止まってしまっていた期間もあるし、イレギュラーなことも多かったし、「チームとしてどう活動を創っていけばいいのか?」「どう運営していけばいいのだろうか?」など、グループ内での関係性作りに悩んでいる人は多いのではないのでしょうか?

チーム力を上げるには、日常のちょっとしたことに気づいたり、視点を変えたりが、「突破」の起点になります。そんな視点を、体験&論理的に、皆さんと体験しながら「発見」したり、「考え」たりしながら、最後に「やってみよう!早くチャレンジしたくてワクワクする」時間になりたいと思います。

実施日時:2022年2月2日(水) | 13:30~16:30

実施形式:対面のワークショップ形式(予定) ※オンラインに変更になる可能性あり

場所:瀬田キャンパス6号館プレゼンテーション室

定員・参加費:50名(先着順受付)・参加費は無料

講師:西川 正氏 (ハンズオン埼玉 常務理事) ※プロフィールは裏面

申し込み・諸注意について

申し込みはこちら →

専用申込フォームから参加の申し込みをしてください。どうしてもこのフォームからの申し込みができない場合は、以下の



メールアドレス宛に、「ボランティアリーダー養成講座 参加申込」という件名でメールを送信してください。もしくは、センター窓口へ直接お越しください。

●参加対象者

テーマに関心のある龍谷大学の学部生



Twitter



Facebook



HP

問い合わせ先:ボランティア・NPO活動センター

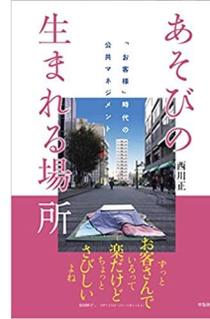
メールアドレス E-mail:ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp (深草・瀬田の共通アドレスです)

西川 正さん (NPO 法人ハンズオン埼玉 常務理事)
<プロフィール>

学童指導員、出版社、NPO支援センター等を経て、2005年、ハンズオン埼玉を設立。「おとうさんのヤキモタイム」「翔んでさいたマスク」キャンペーンをはじめ、さまざまな市民参加型のまちづくりのプロデュースに関わる。その他、東北福島から埼玉の避難者に向けた月刊誌『福玉便り』の発刊など、市民参加型のまちづくりのプロデュースやまちづくりや子育て支援にかかわる研修などで講師やファシリテーターとしても活動。

朝日新聞『天声人語』(2017.10.19)、NHK『課題解決ふるさとグングン』(2018.3.4)などでとりあげられる。保育所保護者会、小学校PTA、民生委員など地元での活動多数。元恵泉女子学園大学特任准教授。大妻女子大学等で非常勤講師。NPO法人日本ボランティアコーディネーター協会前理事等。埼玉県地域福祉推進委員会委員。著書に『あそびの生まれる場所～「お客様」時代の公共マネジメント』(ころから刊)。

ハンズオン埼玉 <http://www.hands-on-s.org/>



★最近の講師の活動の一部をご紹介★

『オンラインのあたたかい場づくり 自主研究ノートver.1』を発刊

オンラインであたたかい場をつくるための18のポイント。

あたたかい場づくりのために参加者としてできる5つこと。

オンラインの場づくり4つの実践事例と、25のオンラインでのアイスブレイクを紹介。



～はじめに～ 一部抜粋～

2020年の最初の緊急事態宣言下、Zoomの基本的な使い方もおぼつかない中で、『ちくちくタイム』を開催。その後も『カブリモノの研究会』『アイスブレイク研究会』『もちより音楽カフェ』など、さまざまなオンラインでの不要不急の活動を重ねてきました。本書はその実践の記録とそこからの学びの中間報告として作成した「ノート」です。

